

天翔～あまがける～

神奈川県立横須賀高等学校 進路通信
令和7（2025）年度 第1号（4月21日）

◆ 令和7年度新学期スタート！ 各学年に向けたメッセージをお届けします。

【1年生の皆さんへ】入学おめでとうございます！新しい環境に慣れるまで少し時間がかかるかもしれません、早めに生活リズムを整えることが大切です。毎日の予習と復習を習慣化し、学習の基礎をしっかりと固めましょう。例えば、授業で習った内容をその日のうちに復習し、翌日の授業に備えて予習を行うことで、理解度が深まります。焦らず、一日一日を大切に過ごしながら、これから約3年間を充実したものにしていきましょう。

【2年生の皆さんへ】4月から文理選択に応じたレッスンクラスがスタートしました。学校行事や部活動の中心となることが増える一方で、将来を見据えた志望校選びや学部学科の検討も本格化していく時期です。オープンキャンパスに参加したり、大学のウェブサイトで学部学科の情報を調べたりすることで、自分の興味や関心を深めることができます。進路についての相談は、担任の先生や進路指導の先生に積極的に行いましょう。充実した高校生活を送りながら、未来への準備を進めてください。

【3年生の皆さんへ】いよいよ受験生としての一年が始まります。6月の体育祭に向けてリーダーシップを發揮し、クラスや学校全体の士気を高めていきましょう。部活動では最後の大会も控えており、受験勉強との両立が求められます。時間管理を徹底することで、受験勉強と部活動の両立を成功させることができます。皆さんの努力が実を結び、希望する進路に進めるこことを心から応援しています。

皆さんの高校生活が実りあるものになるよう、教職員一同、全力でサポートしていきます。何か困ったことがあれば、いつでも相談してください。「高校生活にムダなものは何もなかった」とは、多くの卒業生が言うところです。多岐にわたる活動が自分の「進路」を作り上げると信じて、新生活に主体的に取り組んでください。

◆ 77期生(令和7年3月卒業)の主な合格実績

この春、本校を卒業した先輩たちの主な大学合格実績です。(令和7年3月31日集計)

①国公立大学（文部科学省所管外の大学校を含む）

②私立大学

学校名	合格			学校名	合格			学校名	合格			学校名	合格		
	新卒	既卒	計		新卒	既卒	計		新卒	既卒	計		新卒	既卒	計
東京科学	1		1	北海道教育	1		1	早稲田	20	2	22	國學院	18		18
北海道	2	1	3	室蘭工業	1		1	慶應義塾	20	1	21	日本	24		24
東北	1		1	岩手	1		1	上智	6		6	東洋	18		18
大阪	1		1	秋田	1		1	東京理科	14		14	駒澤	11		11
神戸	1		1	福島	1		1	学習院	15	1	16	専修	17		17
筑波	2		2	茨城	2		2	明治	51	1	52	立命館	4		4
横浜国立	6		6	群馬	1		1	青山学院	23	2	25	芝浦工業	12		12
千葉	2		2	埼玉	2		2	立教	25		25	東京電機	5		5
金沢	1		1	上越教育	1		1	中央	23	2	25	工学院	2		2
東京都立	2		2	信州	3		3	法政	44	1	45	東京都市	31		31
大阪公立	1		1	静岡	1		1	国際基督教	2		2	自治医科大学	1		1
電気通信	2		2	鳥取	1		1	成蹊	4		4	北里大学	7		7
東京外国語	1		1	大分		1	1	成城	3		3	私立大はか	131	3	134
東京海洋		1	1	高崎経済	1	1	2	明治学院	28	1	29		558	15	573
東京農工	1		1	都留文科	1		1								
お茶の水女子	1		1	静岡県立	1		1								
横浜市立	10		10	防衛大学校	1		1								
神奈川県立保健福祉	7		7			62	4	66							

詳細は、『進学の資料』（6月発行予定）で。

校長から生徒の皆さんへ　～高校時代と大学受験の話～

受験のことも含めて、私の高校時代のことを少しだけお伝えします。気軽に読んでもらえれば、と思います。

高校1年生のときは部活動に全力で取り組みました。サッカー部に所属していたのですが、レギュラーで試合に出たいという思いを持ち、毎日ダッシュや筋トレ、技術練習を続けました。チャンスは必ず来ると信じて頑張りました。しかし、春が来て、一個下の学年に全中（中学校の全国大会）出場のメンバーが何人も入ってきて、レギュラーとして試合に出場する可能性は限りなく小さくなり、気力は失われていきました。

2年生の一学期には、好きな女の子ができました。「日本語の歌を歌う会」という部活に入っているギターの似合う、かわいい子です。夏休みに入り会えなくなると、会いたい気持ちが高まり、郷ひろみの「よろしく哀愁」ではありませんが、「会えない時間が愛育てるのさ～」って感じで自分の中では日々、気持ちが盛り上がりに盛り上がり、2学期が始まったその日に、付き合ってほしいと告白しました。結果は…。

3年生になり、目標を完全に見失い迷走していた私は、こうなったら東大に合格して、皆をあっと言わせてやるという野望を持ちました。今まであまり勉強してこなかったからできないだけで、「やればできる！」「自分はできる子だ！」と信じ、毎日毎日勉強しました。ひたすら頑張りました。気が狂うくらい勉強しまくりました。3ヶ月ほどが過ぎ、軽く狂っている自分に気付きました。勉強のやりすぎで軽く病んだのです。危険を感じたので、勉強はほどほどにしました。危ないと本気で思ったからです。受験勉強に関しては、やみくもにやるのではなく、「点数はこれぐらい取る」とか、「過去問をどのタイミングでやるか」とか、「一日どれくらい勉強するか」といったことを、きちんと考えて計画的に進めるべきだったなと思っています。残された時間と到達点をしっかりと把握し、計画的に受験勉強を進めていたら、「万が一」があったような気もします。

あと、一番大切なことは健康です。特に心の健康です。自分を追い詰めすぎないということが大切です。追い込まれたときには、最終的に試験当日に解けたらいいと割り切ることも必要です。

今振り返ってみて、高校時代の様々な経験から学んだこととしては、
「物事のはじまりは思うこと」
「物事の推進力は強く思うこと」
「物事で結果を出すためには、思いを持ち続けること」
ということです。受験でいうなら、「志望校を決める」→「合格すると信じて頑張る」→「絶対にあきらめない」といった感じでしょうか。スラムダンクの安西先生ではありませんが、「あきらめたら終わり」です。自分は思いを持ち続ける力が足りなかつたのかなと反省（後悔）しています。

皆さん、決してあきらめずに強い意志をもって目標に向かっていきましょう。応援します！